

年金検定 2級セミナー 取得するメリットと試験対策

1 年金検定（2級）試験の概要

目的： 公的年金等に関する基礎から実践までの専門的、実務的な知識と能力を身につけていることを証明する、（一社）日本金融人材育成協会主催の検定試験。

- ・合格するために必要な学習をすることにより公的年金等の基礎～実践知識を身につけることができる。
- ・試験を通じ、自身の弱点やレベルを知ることができるので、効率よく弱点の強化、レベルアップを図ることができる。

- ・**仕事**⇒公的年金に関して、お客様の個別具体的な事例に沿った適切なアドバイスができるようになる（金融機関にお勤めの方、社労士、FP）。
- ・**プライベート**⇒年金が貰える要件がわかり、年金額も計算できるようになるので、ご自身や家族の将来のライフプランをたてる際に役立つ。社労士試験の年金科目に強くなる。

出題範囲：公的年金制度の仕組み（被保険者、保険料、公的年金給付の支給要件等）
年金額の計算（老齢年金の繰上げ・繰下げ、在職老齢年金の計算等を含む）
裁定請求その他の手続き
離婚時の年金分割
確定拠出年金、確定給付企業年金、国民年金基金
医療保険（健康保険、国民健康保険、後期高齢者医療制度）
介護保険（要介護認定、給付の仕組み等）
年金に係る税金 等

出題形式：四肢択一式問題 50 問※ CBT 方式

※基礎問題…30 問 応用問題（事例設定付問題、空欄補充問題等）…20 問

試験日時：2024 年 7 月 1 日～随時（希望受験日の約 3 カ月前～3 日前までに申込）

試験時間：2 時間

合格基準：満点の 60%以上

【応用問題 補足解説】

○老齢基礎年金の年金額の計算式

$$816,000 \text{ 円} \times \frac{\boxed{\text{保険料納付済期間の月数}} + \boxed{\text{保険料免除期間の月数}} \times \text{一定割合}}{480}$$

○合算対象期間、老齢基礎年金の年金額の計算式

